

平成 2 1 年度 壮年部事業計画

1 活動方針

- 壮年教職員としての使命を自覚し、本市の教育の発展に貢献する。
- 相互の親睦を深め、会員意識の高揚と研修に努める。
- 代表者会における連携を深め、活動の充実を図る。

2 事業内容

月 日	行 事	活 動 内 容
4月24日	第1回正・副部長会	平成21年度事業計画案作成
4月28日	第1回代表者会	平成21年度事業計画案検討
5月	第2回正・副部長会	壮年部研修会計画案作成
6月	第2回代表者会	壮年部研修会計画案検討
6月	第3回正・副部長会	壮年部研修会実施案作成
6月	第3回代表者会	壮年部研修会実施案検討
7月	(諏訪崎ビーチクリーン活動への参加)	青年部と一緒に奉仕活動
7月23日 24日	組織局夏季合同研修会	(県)部長・副部長を含む4名参加 リーダー研修
夏季休業中	壮年部研修会	コース選択研修
夏季休業中	愛教研を語る会	運営(青年部と共催) ※ 福利厚生部主催の懇親会と同日実施
8月20日	県壮年教職員研修会 (西宇和支部発表)	(県)八幡浜支部から6名参加
2月	第4回正・副部長会	事業報告書・会計報告書作成、来年度役員審議
2月	第4回代表者会 及び反省会	事業報告・会計報告・反省と志向
その他	各種資料用紙代、印刷・コピー代、通信費等	

3 努力点

- 会員相互の交流・親睦を深めるため、「壮年部研修会」を中心に活動内容の充実を図る。
- 地域に理解され、地域に支えられる教職員集団であることを常に念頭に置き、地域を知り、地域を理解する活動を重視する。